

統計数理研究所 昭和 60 年度研究会

幾何学的構造・空間パターンと統計

開 催 日：1986 年 1 月 29 日～30 日

オーガナイザー：小川 泰（筑波大）、伊藤 栄明、種村 正美（統計数理研究所）

共同利用研究所として再発足した当研究所主催の研究会の一つとして、表記の研究会が開催された。昨年行われた創立 40 周年記念シンポジウムを発展させたものであるが、その参加者数を大幅に上回る延べ 60 名を超える参加者があり、熱心な討論も行われ、この問題への関心の高まりをうかがわせた。ここに講演者の方々の講演発表要旨をとりまとめた。

講演および発表要旨執筆を快く引き受けて下さった方々に感謝するとともに、コメントを戴いた方々に感謝いたします。
(文責、オーガナイザー)

プ ロ グ ラ ム

小川 泰（筑波大）	形と統計
松下 貢（東北大）	フラクタル構造とクラスター統計
尾形 良彦（統数研）	地震発生の長記憶性について
高木 隆司（農工大）	乱流と渦分布の統計処理
北原 和夫・岩城 一郎（東工大）	トポロジカルに乱れた系における量子的波動
樋口伊佐夫（統数研）	模型粒子による振盪とパッキングの実験について
本多 久夫（鐘紡ガン研）	細胞間接着力が関与する組織表面の細胞パタン形成
有田清三郎（川崎医大）	甲状腺腫における濾胞腔の形状について
上野 実朗（常葉学園大）	花粉形態学における数学的解析
鳥脇純一郎（名古屋大）	画像認識における形状特徴の survey
種村 正美（統数研）	剛体球系の空間構造について
間瀬 茂（広島大）	数理形態学における最近の動向
伊藤 栄明（統数研）	幾何学的対称性と確率模型
堀 素夫（東工大）	ランダムな Voronoi 分割とその最適化